

藍住町東中富桜つつみ公園  
バーベキューエリア整備事業  
基 本 計 画

令和5年4月

藍住町総務企画課政策推進室

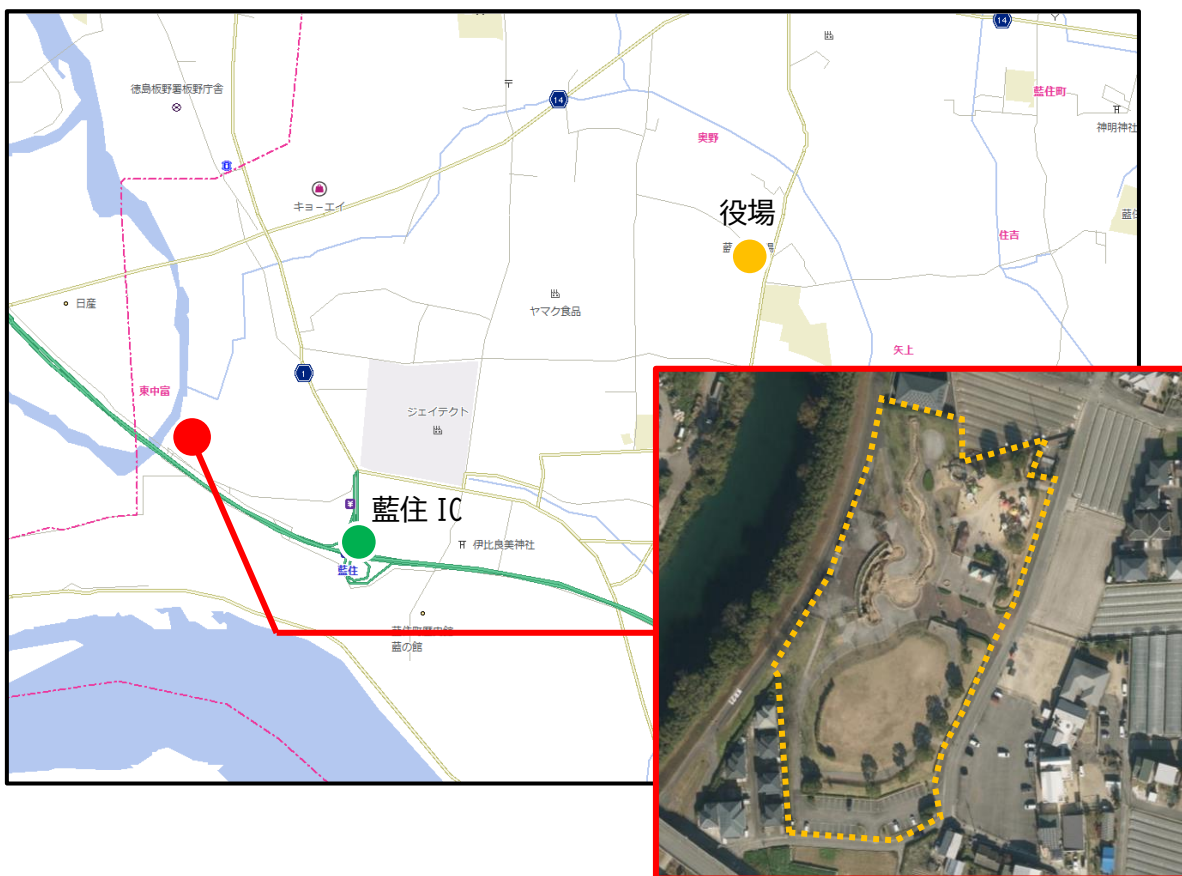


## 1 事業目的

コロナ禍によって高まった屋外活動の需要を契機とし、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えたにぎわいづくりに向けた取組として、町民の日常に楽しみを創出するとともに、町外からの誘客を図り、地域の活性化を目指すことを目的として、まちなかで気軽にバーベキューを楽しめる環境を整備します。

## 2 整備場所

藍住町東中富字西傍示5 1 番地 1 地先 藍住町東中富桜つつみ公園内



## 3 施設整備コンセプト

公園内で有効活用しづらい場所をバーベキューエリアとして整備し、公園機能にプラスアルファの要素を追加します。

- 周辺民家に配慮し、まちなかで気軽にバーベキューが楽しめる施設を整備します。
- 平時に限らず、災害時等でも活用できるフェーズフリーな公園として活用を図ります。

## 4 バーベキューエリアの基本的な設計反映事項

### (1) 配置計画

- ①敷地隣地境界線沿いの民家に配慮した配置計画
  - ・人が集まる管理棟や炊事場を公園中心部に配置します。
  - ・快適なバーベキュー空間の確保を目的として、バーベキューエリア周辺に目隠しフェンスを設置します。
  - ・バーベキューにより煙やにおいが発生することを踏まえ、民家からの距離を考慮した位置にバーベキューエリアを配置します。
- ②バーベキューエリアと芝生広場の区分
  - ・中央部の芝生広場は従来どおり利用していただき、敷地東側緑地斜面部にウッドデッキを設置し、バーベキューエリアを増床して設置します。
- ③災害時等の避難所として活用
  - ・管理棟や炊事場、芝生広場や増床したバーベキューエリアを災害時等に活用できるように整備します。

### (2) 建物施設（管理棟、炊事場）

- ①管理棟
  - ・事務室に2、3名程度が在席できるスペースを確保し、バーベキューエリアの管理運営を行います。
- ②炊事場
  - ・バーベキューの準備や洗い物等ができるスペースを2か所設置します。

### (3) その他設備

- ・施設で使用する電気の一部を賄うために、太陽光発電設備を導入します。
- ・バーベキューエリアには、屋外灯やコンセント設備を設置し、夜間利用や電気機器等が使用できるようにします。
- ・利用状況に応じて、将来的にバーベキューエリアや炊事スペースが増設できるようにします。

## 5 工事概要

### (1) 建築概要

- 敷地面積 13,270 m<sup>2</sup>のうちバーベキューエリア約500 m<sup>2</sup>
- 計画建物 管理棟：1棟、炊事場：1棟
- 建物用途 事務所、四阿
- 構造 軽量鉄骨造平屋建て（管理棟、炊事場）
- 建築面積 管理棟：20.56 m<sup>2</sup>  
炊事場：22.62 m<sup>2</sup>
- 延床面積 管理棟：20.56 m<sup>2</sup>  
炊事場：28.84 m<sup>2</sup>
- その他 バーベキューエリア4区画（1区画約45 m<sup>2</sup>程度）

### (2) 機械設備概要

#### ○給排水設備

水道は、既設引き込み管（50A）より分岐し、炊事場の流し台及び管理棟屋外の洗い場に給水します。

既設合併浄化槽（処理対象人員：96人・日平均汚水量：5.28 m<sup>3</sup>/日）の使用状況を水道使用量から想定した既設処理汚水量と、バーベキューエリアで追加される処理汚水量との合計が、日平均汚水量を超えていないことを確認した上で、炊事場からの生活排水は、既設合併浄化槽へ接続します。

#### ○空調換気設備

管理棟の事務室に、空調機（ルームエアコン）及び換気扇を設置します。

### (3) 電気設備概要

#### ○電気引込設備

敷地南西部に設置されている既設引込開閉器盤から1φ3W200V回路を分岐して、当該エリア専用の幹線ケーブルを管理棟の事務室内に設置する電灯盤まで配管配線します。

#### ○照明計画

照明器具はLEDを採用します。設計照度は建築設備設計基準に準じて計画します。

バーベキューエリアの外灯は2区画につき1灯とし、自動点滅器とスケジューラタイマースイッチによって制御できる計画とします。

なお、各建物の設計照度は次のとおりとします。

- ・事務室：750 Lx
- ・炊事場：300 Lx

#### ○コンセント設備

バーベキューサイト1か所につき専用コンセントを1個設置します。

また、管理棟には各所に一般コンセントを設置します。

なお、コンセント負荷容量は下記のとおりとします。

- ・一般コンセント：1か所200VA
- ・専用コンセント：1か所1300VA程度

#### ○太陽光発電設備

炊事場屋根上に太陽光発電設備（電池モジュール2.46kW相当）を設置し、電力を供給します。また、太陽光発電設備による余剰電力は、蓄電池に蓄電し、災害時や夜間等に利用します。蓄電池は、リチウムイオン蓄電池5.6kWh相当を管理棟内に設置し、下記の負荷を10時間程度供給できる計画とします。

- ・管理棟照明器具×2台87W
- ・管理棟非常用コンセント×1か所200W
- ・屋外街路灯×1台58W
- ・屋外非常用コンセント×1か所200W

合計545W

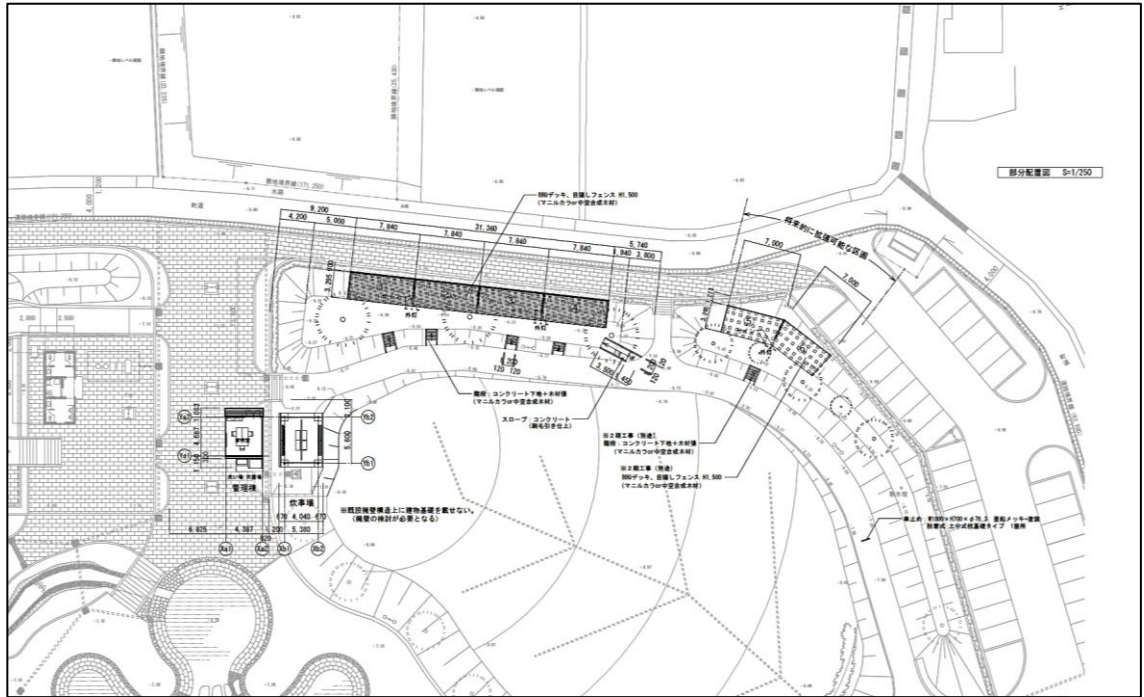
※蓄電池容量5.6kWh÷負荷容量0.54kW≒10時間

#### ○防犯カメラ設備

バーベキューエリアを適切に管理するため、防犯カメラを設置し、モニターとレコーダーは管理棟事務室に設置します。

なお、レコーダーは概ね1か月程度の録画容量を持つものを設置します。

6 施設配置図 (基本設計段階のため、内容が一部変更となる場合があります。)



基本設計図



鳥瞰図

## 7 運営方針

### (1) 管理運営方法

町直営、業務委託又は指定管理とし、営業時間中は管理人を常駐します。

### (2) 営業期間

3月から11月のうち、土曜日・日曜日・祝日、大型連休期間、春休み・夏休み期間とし、年間営業日数は約140日間を見込んでいます。

### (3) 営業時間

午前10時～午後8時（区画利用は午後7時30分まで）

※利用時間の2部制（昼・夕の部）や、夏期の営業時間延長を検討します。

### (4) 料金

○バーベキュー利用：1区画当たり1,000円程度を予定

（バーベキュー用品のレンタル等を含む）

※バーベキュー用品は、バーベキューグリル、テーブル、イス、テント等の最大8人分の用品を貸与します。

※バーベキュー利用は、前日までの事前予約制とし、当日予約は不可とします。

※利用者の希望により事前に管理人がテント等を設営します。

※町民には早期予約等の特典付与を検討します。

○バーベキュー以外の利用：無料

※バーベキュー以外の利用は、原則、当日申込制とします。

### (5) レンタル用品（有料）

7（4）に含まれない調理器具、工場扇等の備品は、有料とします。

なお、用品の持ち込みは可能としますが、バーベキューグリルの持ち込みは不可とします。

### (6) 販売用品

皿、コップ、箸などの食器類等の消耗品を販売します。なお、食材や飲料等の飲食品類の販売は予定していません。

### (7) 営業時間外の運用

無料で開放しますが、団体利用等で貸し切って利用する場合は、事前に申請していただきます。なお、営業時間外でのバーベキュー利用は不可とします。



## 8 バーベキュー用品の選定

バーベキュー用品の購入に当たっては、バーベキューの煙やにおいの発生を考慮したバーベキューグリルの選定など、バーベキュー利用者だけでなく、近隣にお住まいの方へも配慮した備品選定を行います。

また、導入した用品が長く使えるようメンテナンスが容易な備品を選定します。

## 9 災害対応機能の付加

災害の規模や種類などに応じて変化する災害対応業務や被災者のニーズに柔軟に対応できるよう、指定避難所を補完するサブ避難所や地域の災害拠点施設として活用を図ります。

- ①ペット同行避難、一般の避難所では避難生活が難しい方向けの避難施設
- ②車中泊・テント泊のための避難施設
- ③避難者・地域住民のための物資集積・配布場所
- ④地域の炊き出し、給水、野外入浴の拠点

## 10 概算事業費

設	計	費	6,922 千円						
工	事	費	50,000 千円						
施	工	監	理	費	2,000 千円				
建	築	確	認	申	請	手	数	料	100 千円
備	品	等	購	入	費	6,000 千円			
<hr/>									
計				65,022 千円					

## 11 今後の事業スケジュール予定

令和5年4月	設計完了
8月頃	工事・施工監理業務発注
12月頃	着工
令和6年春	施設利用開始